令和8年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査（サーベイランス）を実施しています。検査の結果は、以下のとおりです。

令和8年7月31日現在

感染症名	対象動物	検体	単位	令和8年4月～6月			令和8年7月			令和8年度 計		
				検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性
結核	牛		頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌	牛・めん山羊	糞便（農家）	検体	25	0	25	19	0	19	44	0	44
	牛	枝肉（食肉処理場）	検体	15	0	15	5	0	5	20	0	20
ウエストナイルウイルス感染症	蚊		匹	399	0	399	842	0	842	1241	0	1241
	野鳥	脳	羽	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高病原性鳥インフルエンザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	羽	90	0	90	30	0	30	120	0	120
		気管・クロアカスワブ（食鳥処理場）	羽	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		血清	羽	190	0	190	50	0	50	240	0	240
	野鳥	気管・クロアカスワブ	羽	1	0	1	0	0	0	1	0	1
	野鳥（渡り鳥）	糞便	検体	53	0	53	0	0	0	53	0	53
豚インフルエンザ	豚	肺・鼻腔スワブ	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
デング熱	蚊		匹	399	0	399	842	0	842	1241	0	1241
ジカウイルス感染症	蚊		匹	399	0	399	842	0	842	1241	0	1241
チクングニア熱	蚊		匹	94	0	94	347	0	347	441	0	441
日本脳炎	豚	血清	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	蚊		匹	399	0	399	842	0	842	1241	0	1241
ブルセラ症	牛	血清	頭	1	0	1	0	0	0	1	0	1
レプトスピラ症	豚	腎	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アライグマ	尿	頭	9	1	8	0	0	0	9	1 ※1	8
日本紅斑熱	アライグマ	血液	頭	15	8	7	5	2	3	20	10 ※2	10
重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	アライグマ	血液	頭	15	2	13	5	1	4	20	3 ※2	17
狂犬病	犬	脳	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリプトスポリジウム	牛	糞便	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アライグマ	糞便	頭	20	1	19	10	0	10	30	1 ※3	29
BSE	牛	延髄（食肉処理場）	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延髄（死亡牛）	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豚レンサ球菌感染症	豚	臓器・鼻汁	頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1　レプトスピラ症は、感染動物の尿に汚染された可能性のある水や土壌に素手で触れないよう注意し、また触れた場合は十分に洗浄、消毒してください。

※2　日本紅斑熱およびSFTSは、マダニ類に咬まれることにより感染する恐れがありますので、野山に入る時には肌を露出しない服装や、虫除けスプレーを使用する等、注意しましょう。

※3　クリプトスポリジウムは、汚染された水を飲むことにより感染することがありますので、野外で生水を飲まないようにしましょう。